〔1〕 昭和21年6月1日（第3種郵便物認可） 昭和24年2月28日 遞信省特別扱承認第233號 昭和24年7月10日 いわき民報 夕刊 （日曜日） 第966號

いわき民報

平市田町48 電381・176
編集兼印刷發行人 田原登
日刊 但月曜を除く
定價1月40円
1部1円50錢
發行所
いわき民報社

渡邊矢鄕勞組長逮捕
騷擾事件の檢擧核心へ

平搜査本部では九日午前三時頃內郷町白水矢鄕炭鑛勞組組合長渡邊仙一郎（三三）を住居侵入容疑で自宅で逮捕したこれで檢擧開始以來逮捕者數は三十一名となつている

團體規正令該當の有無
法務廳事務官ら取調べ

法務府特別審査局吉本、田口鈴木三事務官は平騷擾事件に關係した者の所屬團体が『團体等規正令』の暴力主義團体に該當するかどうか調査するため八日來平九日午前本田市署長から事件の模樣を聽取した、なおこの調査には一應共産黨石城地區委員會、矢鄕炭鑛勞組、朝連磐城支部等がその上にのぼるらしく若し此等の諸團体が團体としての方針で行つたものならば該當の疑い濃厚となるわけである

法務委會調査終る
一行郡山に向う

來平中の衆議院法務委員會の調査團一行は八日午前中をもつて騷擾事件及これと關連性を待つ內鄕、湯本兩町署デモ事件の調査を一應終えたが此等の事件が福島、郡山、若松等縣下一円に起つたデモ事件と關係ありと見、調査のため同日午後郡山に向つた

果然揚る警察官への援助
野菜を供出
平窪方部で

平事件に出動した警察官の勞をねぎらうため市內平窪方部の農家では一戸一貫匁の野菜を無償で供出することに申合せ八日から農業協組の出荷計劃に基いて搬出を始めた、これがまとまると全部で五百貫の野菜に達する見込みである

入れ亂れる宣傳戰
到る處にビラがべた〳〵

さきに矢鄕炭鑛勞組を脫退した自由同志會員一同は反共連盟と手を握り生々しい体驗から生まれ出た積極的反共運動を展開することになつたが取敢ず去る七日から內鄕町、平市地內に反共宣傳に乘出したかくて平市內は宣傳の巷と變じ到る所の電柱、壁等には共産黨、反共派そして又社會黨の宣傳ビラが入り亂れてペタペタと貼りつけられ市街の美化とは逆行して其の醜態を衆人の前にさらけ出している

騷擾事件の調査行う
縣公安維持委員會

縣公安維持委員會では八日午後三時から平市役所二階會議室に市長、公安委員、地區署長、市署長らを招き平事件の公安維持狀況の調査を行つたなお九日は四倉、久の濱署をそれ〴〵調査のため巡回した

縣教員組合執行委員會

縣教員組合執行委員會、中央委員會では九日午後二時より十日午後二時まで磐女高講堂に於て◇第二次運動計畫に關する件◇豫算の追加更正に關する件◇規定に關する件◇組合員の除名解除に關する件◇縣勞働會館基金募集に關する件◇その他の六綱目の議題について協議するが出席者は百名で傍聽をのぞんでいる

……開業……
眼科
野地醫院
平市鎌田町（平新橋際）

十五事業場の實態調査

平勞基署では十四日から管內の十五事業場（從業員五百名以上使用）に對し勞働實態を調査するため精密な監督を實施することになつた

小麥の盜難

双葉郡久ノ濱町大字末續字岸の內農遠藤登（三六）さん方では八日夜、軒下に置いた小麥約四斗八升ぬすまれた

待てど歸らぬ九名
心配する家族たち上京

【昨報】五日に歸る豫定の第二回引揚者九名は地方事務所民生課の話によると九日朝になつても歸らず家族の心情を察すると早く歸鄕させてやりたいと氣を揉んでいるが待てども歸らぬ人たちにしびれをきらした家族の人たちは七日から八日にかけてそれぞれ東京へ引揚者の引取に出掛けている

訂正 昨報六名だけ歸鄕と題する記事中鈴木源一氏は『共産黨員が歸鄕を邪魔して困る』とは云わなかつたとの申出があり此の項を削除

第四陣十一名歸る

引揚第四陣船信濃丸で三日上陸、八日十一名歸鄕したこの人達は上陸と同時に日本共産黨に入黨しており、八日午後六時五十七分平驛着で平市小野寺邦夫さんと川前村宮本英男さんは乘換のためそれ〴〵平で下車した、この日集まつた、磐女生二十名、地方事務所、市役所、海外引揚連盟、日共石城地區委員會代表等百余名が〃異國の丘〃と〃アカ旗〃の歌で歡迎盛況を極めた—

馬鈴薯の供出
既に目標の半に達す

郡下の馬鈴薯供出狀況は八日現在、四十四萬九千六百二十四貫が供出、目標九十六萬六千貫に對し早くも目標半に到達、今月末には完遂は確實だと平食糧事務所では見ている

なお馬鈴薯の作柄は昨年と比較し約七割が良く此分でゆけば目標に對し約五萬貫は上廻るだろうと明るい見透しをもたらしている

野菜の荷受機關を內申

蔬菜勞需物資特配指定地域にこの程平、小名濱、湯本、內鄕、勿來が決つた、この指定地域に野菜を出荷したものは種類と貫數によつてそれ〴〵特配制度が設けられるものでこの地域では各荷受機關が縣から指定機關として指名されることになつている、指定基準は

△信用狀態良好なもの
△仕切報告、事務等が正確迅速に行い得るもの△その他取引內容に於て公正妥當と認められるもの

となつており平市では次の四荷受機關を指定するようにと縣へ內申した

△磐城青果物荷受協組
△平青果物荷受組合
△平中央青果市場
△平農業協組

野菜の夜店
場所を選定中

市內平窪方部の農家を以つて組織する平野菜生産組合では今年も夜店を出すことに決定市經濟課へ場所の選定方を申入れた、同課では驛前と四丁目附近の何れかに場所を決めるべく計劃しているが夜店の開始はスズラン燈が出來上つてからにしたい意向である、出廻は一晩に四、五百貫の見込み

青色螢光誘蛾燈
三十を建設
平窪方部の害虫一掃へ

稻を食い荒すズイムシを退治しようと平市役所經濟課では二十一万二千四百円を投じて平窪方部へ青色螢光誘蛾燈三十燈を今月二十日ごろまで建設しようと工事を進めている昨年までは二十燈だつたので今度出來上ると合計五十燈の誘蛾燈が完成する譯だがこれにより被害の多かつた害虫を一掃出來ると關係者も大喜び市ではこの經費と監理の面から大字單位に誘蛾燈組合（假稱）を組織しようと計畫を進めている

石器時代の『獨コ石』
◇…川前村で發見

去る六月川前村大字川前字外門、神樂山西麓平の地を熊谷某が畑新開墾中、地下一尺位の所から珍らしい石器時代の遺物長さ七寸五分幅一寸五分の大なる『獨こ石』と稱する石器二個を發掘した、これに就いて根本忠孝氏は左の如く語る

お寺の坊さんが使う道具に『獨こ』というものがありますが、それに形が似ているので『獨こ石』と考古學者が命名したものです、『獨こ』は眞中がくびれているので片手で握るのですが『獨こ石』もそれと同じように片手で握つて使用したこともありましようし、またくびれた所に柄をつけて槌に使用したものでしよう

秋肥割當決る
昨年よりはぐつと增配

本年度石城郡下の秋肥割當が決つた、窒素は二十四万九千四百四十二貫二百匁、燐酸十九万九千九百六十五貫六百匁加里二万八千八百三十一貫匁で昨年の秋肥割當と比較すると麥類では窒素一割、燐酸一割增、燕麥には窒素十割、燐酸十五割增、馬鈴薯、窒素一割、燐酸が一割增で全般的に增配となつている

預けた子を返さぬ
引揚者が勞基署へ泣訴

去る八日シベリヤの引揚者が平勞基署を訪れ、自分の子供を引取つて育てることが出來ない矛盾した話があるのでしようかと泣訴して來た事情を聞いて見るとこの人は入野邊村熊倉鈴木光雄さん（四二）で昭和十八年に應召する際先妻の子三名の內一名二男昌次君（當時一五）を本家に歸還するまでの期限づきで預つて呉れと依らいしていたものが昭和二十年復員して見ると昌次君は本家にはおらず厄介がられて本家知人の上遠野村瀧伊藤清人氏に依賴しておいたことが判り、早速同人宅に引取りにいつたところ言を左右して『漸く一人前に働けるようになつたところ突然引渡してくれと言つても無茶だ』と斷られたものである憤慨した鈴木さんは自身の子供を育てる事が出來ないそんな無情な法律はないはずだと上遠野村民生委員や平家事裁判所に斡旋を申入れ再三伊藤氏に引渡しの接衝を行つたが依然解決がつかず遂に我慢し切れなく同署に泣訴したものである

同署ではこれに對し十日双方を呼出し事情を聽取、解決策に乘り出すと共に勞基法に違反する點もあるので伊藤氏を取調ることになつた

電力計など盜む

七日朝八時ころ田人村大字貝泊生れ住所不定無職難波榮吉（一六）は植田地區署に窃盜容疑でつかまつた—難波は五日夕刻から六日朝方にかけ山田村大昭炭鑛倉庫のマドガラスを壞し侵入、オイルスイッチ、積算電力計それ〴〵一個（丸公五千五百円）を盜んだものでこの他余罪ある見込み

赤ちゃん窒息死

磐崎村大字上湯長谷字柳平七六小野田炭鑛坑夫楢井一郎（三五）さん四男博（一つ）ちやんは八日午後二時半ころ積み重ねた布團の上にねていたが母ハル（三〇）さんが水汲みに出たところ布團がくずれ博ちやんは壁に鼻口があたつて窒息死した

通常總會開催について

左記により通常總會を開催致しますから万障御繰合せ御出席下さい

一、日時 昭和二十四年七月十日午後一時
一、場所 平市いわき民報社ホール
一、議題
1 昭和二十三年度事業並に決算報告の件
2 組織變更に關する件
3 定款審議の件
4 役員改選に關する件
5 其の他

組合員各位
◇當日御出席の方には粗品を呈します

平市生活協同購買利用組合

土木建築
設計請負
平土地住宅 有限會社
社長 正木昌次郎

芝浦モーター。扇風機
（ラジオ特價販賣中）
夏の家庭用電氣器具各種取揃
東芝特約店
株式會社 岡田商店
平市才槌小路30 電123番

冷でグーッと一杯！
TOMOE
芳醇無双

爽快な口ざはり
安心して
酔える
トモエ燒酎

巴燒酎

販賣價格
三合五勺
瓶付一九五圓

石城酒販協會推奨
常任理事 永山勇吉

市川市 中央酒類株式會社

—夏の流行病—
豫防 紙上教室
⑤
赤痢と疫痢
三井五郎

夏季と限らず種々な傳染病特に內科的疾患が終戰直後から約二年の間に亙つて激增し社會不安を投げかけたが昨年以來非常に減少して來ている現象は喜ばしい限りである。例えば發疹チブス、腸チブスの如き好適例であつて二年前の全國に於ける罹患數と昨年來の患者數との比は問題にならない程の低下を示している一部地方的に時季的集團發生は見られても極めて僅かである。この様な現象は一体何を暗示するか、防疫處置の強化と一般人の傳染病に對する認識の深まりと豫防對策に協力する態度とが効果を發揮しているものと考えられる

發疹チブスは時季的にも夏には少ないし腸チブス性疾患夏季特に五月から十月にかけて流行するのであるけれど兩疾患は共に豫防接種可能であり強力な防疫對策に由り或る程度防あつし得ると考えられるので紙面の都合上ここでは赤痢と疫痢に就て簡單な解說を加える事にする

一体赤痢とは疫痢を含む細菌性赤痢及びアメーバ赤痢を總稱するもので我が國內ではアメーバ赤痢は極めて稀れで戰後海外からの引揚者復員者等の土産物として散發性に見られる程度なので細菌性赤痢を取り上げて見る

實際問題として我々が赤痢と言つているものは細菌性赤痢なのである、細菌性赤痢は夏季最も多い傳染病である

赤りの發生は統計上昭和十五年迄增加する一方であつたが昭和十六年以來減少し初め往年の十分の一程度になつてしまつた、而し乍ら正確な醫師の屆出によるならば未だ相當數の發生あるものと見做されている疾患である

年令は十才以下に多いが壯年層にも見られ家族感染集團發生も見られる。前述の如く赤り菌感染では輕症患者及び臨床症狀の著明でないものが少なくないため是が感染源となり周圍に多發する事が屢々である事に注意しなければならない

本病の原因たる赤り菌は明治三十年志賀潔博士發見の志賀菌が發見せられてから世界各國の多數の學者に由つて色色な菌が發見され學者に依つて種種名稱が付され昭和十九年に赤り菌族を志賀赤り菌族、大野赤り菌族 二水赤り菌族 大原、箕田と言う様に五種に分類されたのであるがこの様に多種類の菌種は土地に由り又その年によつて流行菌種が異なる事が多いもので近時の流行は多く志賀菌に由るとされている

固有症狀は二－五日の潜伏期を經て、腹痛、下り、發急後重、最初粘液便、次第に粘血便となり一－二日後には粘血膿性となる、勿論惡寒、發熱嘔氣等の症狀は一進一退する

現代醫學の進步に由り化學的療法が行われるに至つて死亡率は以前三〇－五〇％と言われたものが五－一〇％に改善せられつゝある

赤痢に對する豫防對策として注意すべき赤痢菌の侵入門の戶が絕對に口からであると言う事である。學者に由つては皮膚侵入を論ずるものありと言われるが腸チブス性疾患と異なり口以外の侵入を信ずる學者は殆んどないと言う事である。公衆浴場プールなどの利用者から多數發生したとしても浴水を絕對に口にしなければ感染の心配はない。即ち食物中毒と共に赤痢菌の口よりの侵入に由つて罹患する。勿論誘因として過食、寢冷等を擧げる事が出來る

赤痢菌の排出經路はチブス性疾患と異なつて患者又は保菌者の糞便のみである事を銘記しなければならない。

次に疫痢に就いて見るに一般人の疫痢に對する認識を深められ度い事は現代の醫學が疫痢と言う臨床的病名に對して確實な定義を下し得ないと言う事なのである。一体疫痢とは獨立した疾患であるかどうかも又學者間に議論がある。病原的にも病理解剖學的にも小兒赤りと疫りには特有な區別點がないと言われている。或る學者は小兒重症赤りを疫りと言つている、病原菌に就ても赤り菌族の大原、箕田菌等に由つて起る急性傳染性の小兒病患が疫りとなり臨床上にも急激な發熱、重篤な中毒症狀を示す、便宜上重症小兒赤りを疫りと病名を附す事になつている。

疫りの潜伏期は極めて短く一日前後で突然發病し例えば日中元氣よく遊んでいた子供が夕方から發熱し嘔吐、けいれん發作を伴い重篤に陷入る場合が多い、くわしい症狀は省略するが療法及び豫防對策に就ては小兒重症赤りが疫りである事を考える時、療法に時間的相違を生ずるのみである只疫りの場合に小兒の体質的な問題も深く考えられるわけである

附言するが一昨年アメリカの疫り研究團の來朝に由り疫りの本態と療法に就いて發表せられ疫りは小兒赤りにけいれんが合併せられたものでけいれんの主因が血清カルシウムの減少にありとしカルシウム療法を推奬し日本の醫學者が盛に追試していると言う事である。

まだ履行されぬ勞基法
小名濱方部の檢査で判明

平勞基署では六月中における定期監督實施を小名濱方部、七十五事業所を對象に行つた結果、左の勞基法違反數が此の程まとまつた、それに依れば各事業所とも年少者の年令證明書、賃金台帳の備付けや法規周知義務を一般に怠つており年次有給休暇なども實施してないのが今度の調査範圍內で眼立つていた、法規別に見た違反數次の通り

◇賃金不拂八◇休業手當不拂一◇時間外勞働四◇休日祭日無五◇時間外割增賃金の不拂四◇年次有給休暇十五◇性能未檢査使用一◇健康診斷を行わない一◇危險防止の不備一〇◇年少者年令證明書の不備十四◇年少者の勞働時間外及び休日違反二◇就業規則書の未屆九◇法規周知義務の不履行十◇勞働者名簿不備一◇賃金台帳十四◇適用事業報告の未屆五計百八件

貯蓄の增強へ
十二日から關係者の協議會

石城地方事務所では各町村役場、農協組、學校、銀行、郵便局、婦人會、青年會などの關係者に參集を求め次の日割で二十四年度貯蓄增強推進協議會を開き日本再建は先づ貯蓄からと貯蓄組合の結成促進などについて協議する（會場は役場）

△十二日午前十時永戸箕輪△十三日午前九時植田△十四日午前九時地方事務所△十五日午後十時湯本△十八日午前十時小名濱△二十日午前九時四倉△二十一日午前九時赤井

彩しい災保の滯納
勞基署で差押に着手

平勞基署では二十三年度災害保険料及び二十四年度概算保険料滯納事業所二百三十九件（滯納額三百十九万八千円）に對し五日から強制差押に乗り出した、この內大口滯納は大正鑛業四十四万円、万治炭鑛十四万八千円、大正鑛日新鑛二十四万円大日本炭鑛愛國鑛十二万円となつておりその他土建、鐵工業に多い、なお滯納期間中（五月一日以降）に發生した事故については法第十八條による一部支給制限を強硬に實施する方針をとりまた延滯利子は百円につき一日二十錢を徴收することになつた

賣上げが三分の一に減
事件も影響 平驛の近況

近頃の平驛の窓口風景をのぞいて見る、現在同驛の一日平均の總賣上げ高は十四萬円乃至十五萬円の程度で一ヵ月前の六月初旬頃と比較すると約五、六萬円の減となつており先月は一日平均三千枚は樂に賣れたものが今日此頃は二千枚平均がやっとだそうで從つて驛の待合室はかんこ鳥が鳴出しそうな淋しい狀態である驛の出札主任に客の出足のにぶつて來た原因をきいて見ると金詰りが一番祟つているらしく遠距離の切符は全くはけが惡いとこぼしている、外に農繁期や平事件などの關係も幾分影響しており騒がしい國鐵の現狀と正反比例して切符の賣工合は極めて低調になつて來た

社黨好間支部
十日結成大會

社會黨常磐地方協議會好間支部の結成大會は三日の湯本支部結成に引續き十日午前十時から好間村好樂館に開く、當日、松井代議士、田畑縣議臨席の上、規約審議、行動方針勞働對策、新役員選出等を行う

寺守殺し事件
實地檢證

山田村寺守殺し同村道端、佐藤ヤイ子（二三）にかゝる傷害致死事件は第一回公判に於て被告人の供述と事實に喰い違いがあるため十三日志村、猪狩、安藤三判事、宮後檢事ら一行が犯行現場に出張、ヤイ子の父武治を證人喚問し實地檢證を行うことになつた

少年交通隊の結成式
十一日、第二小學校で擧行

交通事故の防止並にその道德の昂揚を圖るため平市內小中學校の少年交通隊の結成は十一日午後四時から第二小學校で擧行することに決定した

胡摩澤優勝
二小の球技大會

平市第二小校では八日午後から兒童の地方部別球技大會を開いた結果、男女子共胡摩澤組が優勝し初の優勝旗を授與された

△男子野球 胡摩澤14－3中間町

△女子ハンドベースボール 胡摩澤11－5兩城

ひどいのは道路に建築
十一日 關係者に注意喚起

三十坪以下の建物なら許可なしに自由に建てられると最近關係法規を無視した建築が流行、甚しいものになると都市計畫におかまいなく道路豫定地にも家屋を建てている始末なので平土木監督所ではこれに厳しいお達しをするため十一日午前九時より同所に管內各市町村係員、大工組合、諸資業組合等の關係者を集め厳重に臨時建築物制限規則を守るよう打合せることになった

今月一日より實施された臨時建築制限規則の改正によれば既存分も含めて三十坪以內の建築が許されるわけでそれ以上のものは農漁業家の四十五坪までとなつておりこれも土木監督所で受付けてより十日經過したものでないと無暗に建築することが出來ないことになつておりこの分に對してはすべて資材の割當もあることになつている

種馬牛など貸付
家畜の改良增殖へ

石城郡畜産農業協同組合では二十四年度から種牝馬五十頭種牝牛三十頭、種牡緬羊、十頭、種鷄六十羽その他アンゴラ種兎等の種畜の貸付を實施し、家畜の改良と增殖を計ることになり十二日午前十時から石城地方事務所會議室に委員會を開きその貸付け規程を作成することになつた

昨年度は國有種牡馬二十九頭、種牡牛八頭をそれぞれ組合員に貸付け管理させておつたが、本年度から貸付する種牡馬、種牝牛等を組合で購入、九月ころから貸付けする豫定となつている

葉煙草運搬
中を檢擧す

專賣公社平出張所では七日午後四時半ごろ平市田町市營裏の踏切附近で葉タバコ九貫匁入りの行李をかついで行く平市六間門化粧品店主金海俊こと鎌田円次郎（二九）を現行犯で檢擧した、鎌田は豐間町方面からパレー種葉タバコ一貫匁千円で買いこれを東京方面へ千六百円で賣飛ばす計畫であつた、なお目下購入先を調査中

子牛せり市
十九日行う

郡畜産農協組では十九日午前十時から平市鎌田町岡田牛乳店牧場に當才牛のせり市を行う、出場頭數は約五十頭の一頭平均二万円台で牝が三万五千円、牡一万六千円と豫想されている、なお泉村のせり市生産頭數が割と少いので中止することになつた

留守宅渡金

縣世話課の七月分留守宅渡金の支拂は平市が十一日午後一時半、地方事務所は十二日午前十時から行うことに決つた

映畫
十一日替り

母戀星
世界館

市橋家の小間使お澄（三益）は高行（高田）と戀仲だが仲をさかれ高夫を生む成長した高夫は新聞賣りをして父高行に會う、高行は妻嚴子（大伴）に子供がないので高夫を引取るが執事や惡運轉手坂上の爲に返される、お澄は挑まれた坂上を殺してしまい殺人罪で牢に入ることの間高夫（夏川）は出征し嚴子は死ぬ復員してきた高夫は弓子（喜多川）と云う婚約者を得乍ら出獄して消息不明の母を探す――「母戀星」の浪曲「虎造、米若」によつて……安田（公義監督、外に藝達者澁谷篤澤村貞子、菅原都々子（テイチク）らが特出

避妊の良書領布

今度避妊藥が公認されたが醫學博士楠木雅彦氏の易しい避妊藥と避妊法の解說書が發行され各方面で好評を博しているので平保健所でもこれを一般のために公價七十五円で賣ることになつた、希望者は同所に申込めば良い

プリント服地 新柄多數入荷
特價でおつとめして居ります 是非御一覽下さい
ご婦人の店
株式會社 伊関呉服店
平市二丁目 電三三三番

遂に成るこの顏合せ！
浪曲界の巨頭
壽々木米若、廣澤虎造
の哀調名調に描かれる
切々たる大映母の映畫
とめどなく涙にうるむ
母戀星
11日より
央審は大映
世界館
三益愛子 壽々木米若
喜多川千鶴 廣澤虎造
高田稔 菅原都々子
夏川大二郎〔テイチク〕

海の幸の味覺
夏の商談 小宴會に是非
濱の料亭 松葉
小名濱中町 電三四四
なるべく經驗ある御座敷女中二〇歳－三〇歳迄の方を求む

◎お知らせ
氷の需要期になりました
市民皆樣の要望にこたえて
氷雪卸小賣業を始めました
多少に拘らず御用命願います
營業所 平市古鍛冶町（鹽屋トナリ）
マルサ食品株式會社
（舊 佐藤善次郎商店）
電話三七四番

マルサ食品株式會社
代表取締役 佐藤善次郎
本店 平市古鍛冶町一 電話三七四番
支店 平市二丁目三一 電話二七一番

賣宅地
土地、建物、賣買仲介
住宅、設計、請負
空地百坪余格安讓ル 平驛へ七分
住宅T場向（半金月賦ニ應ズ）
平市才槌小路踏切際（電三六一番）
東部木工會社

外科 產婦人科
入院隨意
木村病院
木村將義
木村寅次郎
平市新川町一九（電一六四）

金物一般
マルヘイ
平市銀座電一一四

能率的で・明朗な
生活設計のもとに
正確な時計を
サービス本位の店 誠光堂
本店 平市銀座電988
支店 平市驛前

平市五丁目
釜屋商店
電九・九九・九九九

眼鏡專門
各眼科醫指定
玉屋
平二丁目 電話910